

第二回講義『CSRの進化と発展』シナリオ

2012年7月31日 特別招聘教授 有馬利男

1. 全体のシナリオの確認：全四回のねらいと Agenda は以下である。
 - CSR は経営そのものである。しかし、厳しい競争の中で、なぜ人やお金をかけて CSR なのか？どのように位置づけるのか？どのような活動をすべきなのか？などを深く考え、整理してかかからないと経営成果に結びつかず、ステークホルダーの理解も得られず、形だけの CSR に終わってしまう。
 - 問題意識の根底には「企業とは何か？経営とは何なのか？企業で働くことの意義は何か？」などがある。私のビジネス経験と、国連グローバル・コンパクトなどの社会活動の実践とその背後にある考え方を皆さんとシェアし、皆さんが自ら深く考えるきっかけとしたい。

第一回： 私の経営実践と企業経営の考え方

第二回： **CSRの進化と発展** ⇒ 今回

第三回： 東日本大震災と CSR 第四回： これからの企業経営の方向付

大四回： これからの企業経営の方向付け

2. 第二回のねらいと Agenda

今回は、CSR を取り上げて、その歴史的な背景や代表的な活動を概観し、CSR についての全体的な理解を深める。

1. CSR とは：歴史的背景と動向
 - (1) 日本と欧米における CSR のルーツと発展
 - (2) CSR の最新の動向
 - (3) 企業における CSR の実践：富士ゼロックスの事例
2. CSR 推進の世界最大組織：国連グローバル・コンパクト
 - (1) 国連グローバル・コンパクト (UNGC) の誕生
 - (2) UNGC と四つの原則領域
 - (3) 日本ローカルネットワーク (GC-JN) の活動
3. 増大する企業/市民社会の役割：Rio+20 を振り返って
 - (1) Rio サミットへの歴史的な流れと振り返り
 - (2) Rio+20 の成果と課題